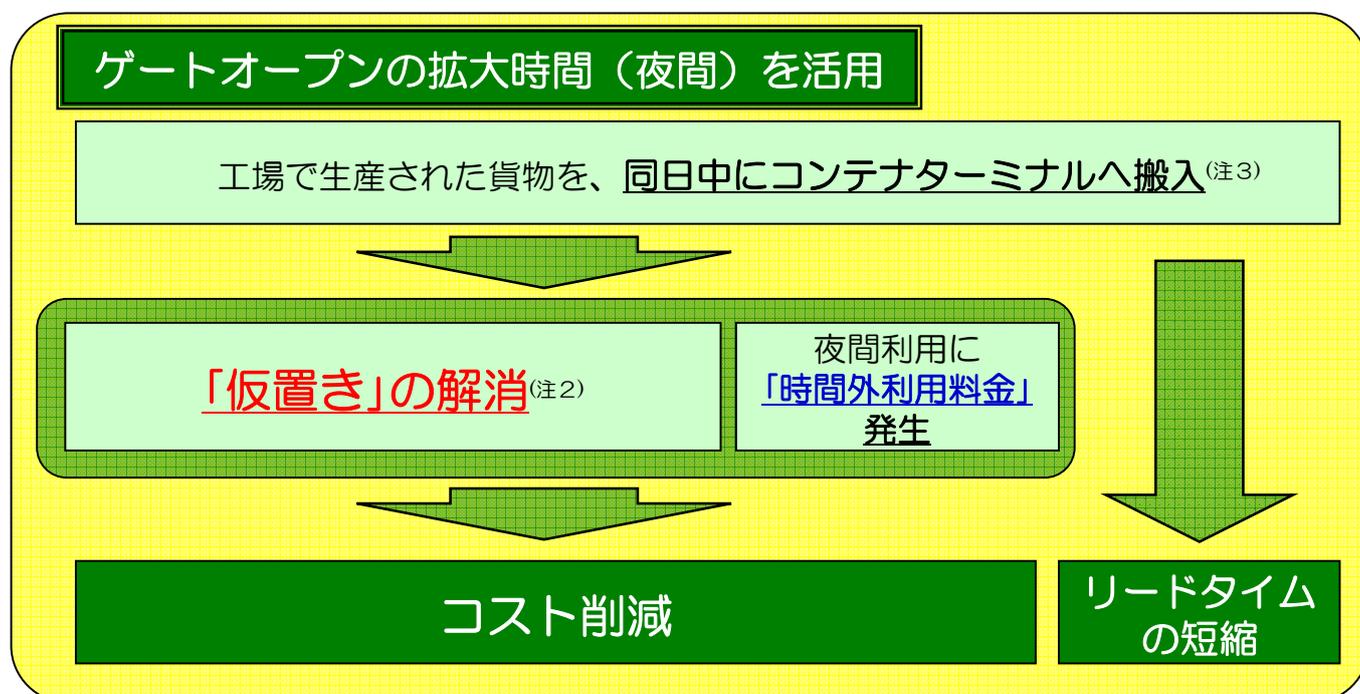
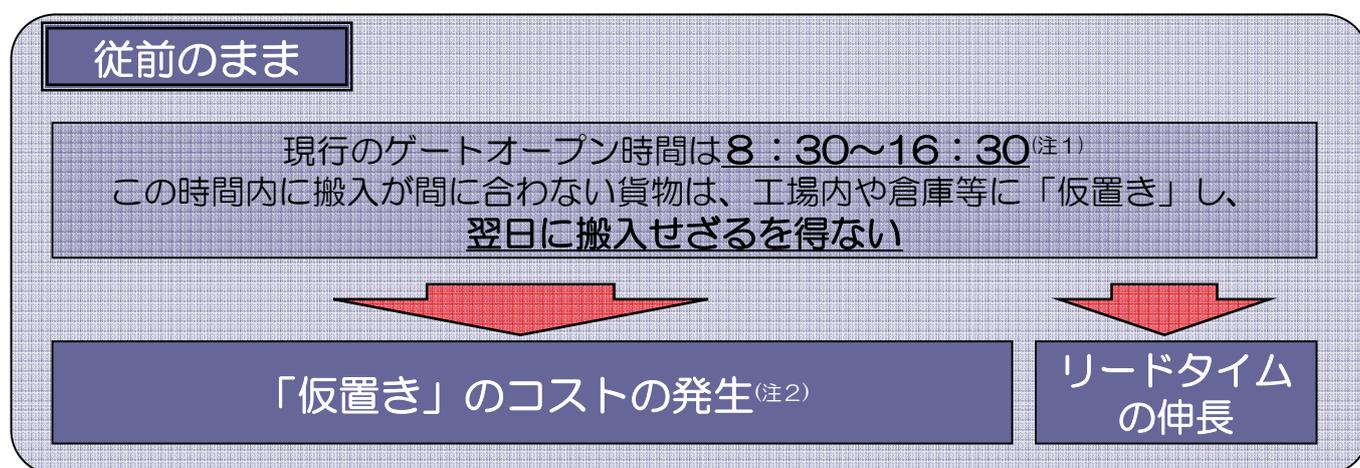


コンテナターミナルにおけるゲートオープン時間の拡大について

現在、国土交通省はコンテナターミナルのゲートオープン時間の拡大に向けた取組みを行っております。

製造業の皆様が、このゲートオープン時間の拡大を活用され、コスト削減やリードタイムの短縮に繋げられることで、皆様の国際競争力の強化が期待されます。

輸出貨物の場合の利用例とその効果は次のとおりです。



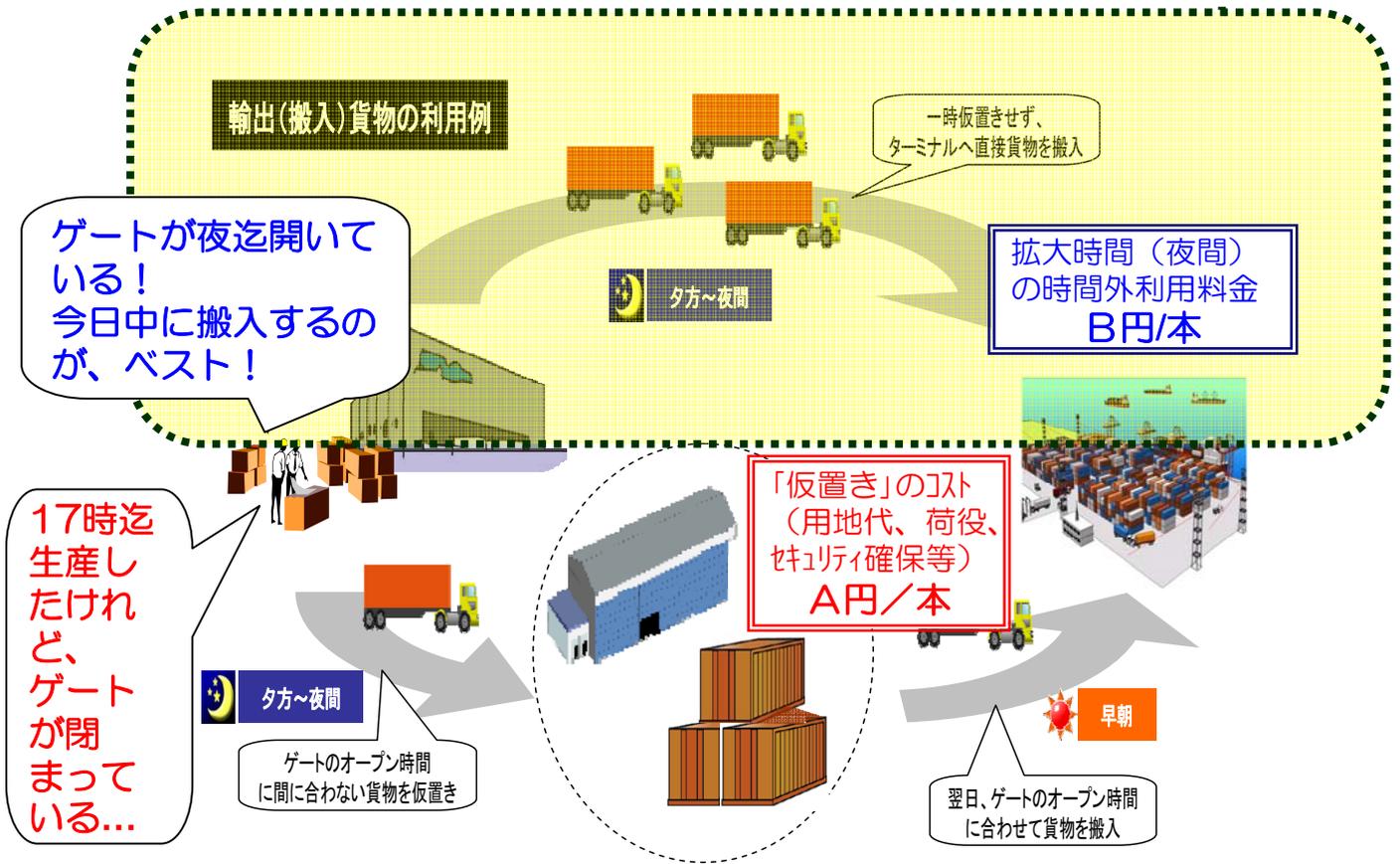
注1)ターミナルによって若干異なる。

注2)仮置きのコスト = 用地代 + 荷役作業等のコスト + セキュリティ確保のためのコスト等

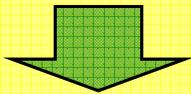
注3)ゲートオープン時間を拡大した分だけ、同日中に搬入できる貨物量が増える。

【図解】 利用例（輸出貨物の場合）

ゲートオープンの拡大時間（夜間）を活用した場合

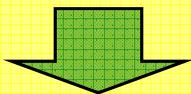


ゲートオープンの拡大時間（夜間）にターミナルへ搬入



リードタイムの短縮

「仮置き」のコスト（A円/本） > 時間外利用料金（B円/本）



コスト削減